

Inhwan Oh

오 인 환

インファン・オ

対 談：インファン・オ × 建畠哲（京都市立芸術大学学長）

Artist Talk : Inhwan Oh × Akira Tatehata (President of Kyoto City University of Arts)

2012年3月1日（木） 19:00-21:00

会場：京都芸術センター ミーティング・ルーム 2

入場無料・申込不要 / 日韓通訳有り

問合せ：京都芸術センター TEL:075-213-1000

Venue: Kyoto Art Center Meeting Room2 admission free/ no reservation is needed



Where a Man Meets a Man in Nagoya, 2010
Incense Powder.
Installation view of "Aichi Triennale 2010 - Arts and Cities." at Nagoya City Art Museum, Nagoya, Japan

京都芸術センターと京都市立芸術大学とが連携し、実施しているアーティスト・イン・レジデンスプログラムでは国際的なアートシーンで活躍するアーティストを招聘しています。今年度は、「あいちトリエンナーレ 2010」への出品が記憶に新しい、韓国出身の現代美術家インファン・オ氏を招聘し、2月1日～3月4日の間、京都芸術センター滞在制作を行います。来たる3月1日（木）、招聘作家であるインファン・オと、京都市立芸術大学学長 建畠哲による対談を開催いたします。

日本に現代美術家インファン・オの作品を最初に紹介したのが、あいちトリエンナーレ 2010 ディレクターであった建畠哲です。今回の対談では、インファン・オの作品との出会い、京都での滞在制作の成果と今後の展望、そして韓国の現代美術の現状まで、多岐にわたるトピックを、作家とキュレーターそれぞれの視点からお話します。

● インファン・オ | Inhwan Oh

韓国、ソウル在住。個人のアイデンティティや、社会と個人の関係について問いかける作品を、映像、オブジェクト、音など、さまざまなメディアを用いて制作している。これまでの主な個展に「Smoldering Relations」（ミルズカレッジ美術館、オークランド、2002年）、「TRAns」（アートソジェセンター、ソウル、2009年）など。あいちトリエンナーレ 2010 に参加。

Lives in Seoul, Korea. Oh Inhwan creates works that question personal identity and relationship between society and individual by using various mediums including images, objects and sounds. He had many solo exhibitions internationally, such as "Smoldering Relations", (Mills College Museum, Auckland, 2002), "TRAns", (Art Sonje Center, Seoul, 2009). He also participated Aichi Triennale 2010.

主催：京都芸術センター

京都市立芸術大学



京都市立芸術大学
Kyoto City University of Arts (founded in 1988)

Organized by Kyoto Art Center, Kyoto City University of Arts.

Supported by the Agency for Cultural Affairs, Government of Japan, in Fiscal Year 2011